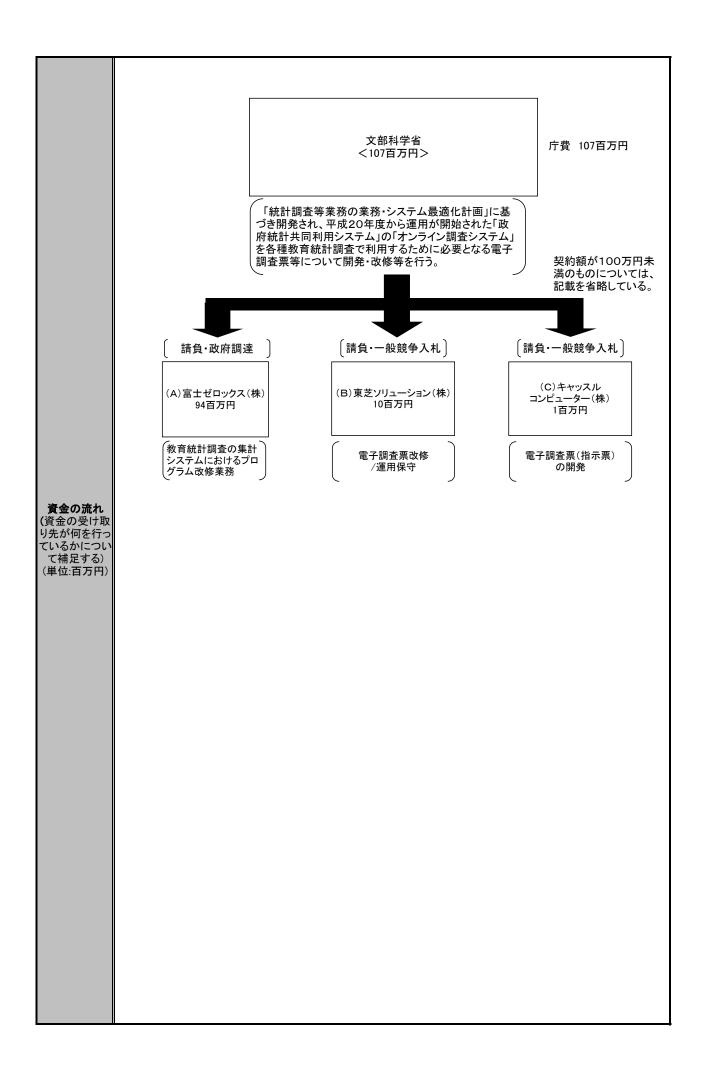
						事業番号	0009			
			行政事	業レビュー	-シート	(文部	(科学省)			
予算事業名		政府統計共同利用システムの整備		事業開始 年度	平成	20年度	作成責任者			
担当部局庁		生涯学習政策局		担当課室	調査	企画課	調査企画課長 弦本 英一			
会計区分		一般:	上位政策	教育改革に関する基本的な政策の推進等						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)		_	関係する計画、通知等	電子政府構築計画 統計調査等業務の業務・システム最適化計画						
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		「電子政府構築計画」(平成15年7月各府省情報化統括責任者(CIO)連絡会議決定)に基づき、平成18年3月に策定された「統計調査等業務の業務・システム最適化計画」を踏まえ、政府全体として効率的なシステム投資及びシステム運用業務の効率化を図るため、各府省共同で整備する統計情報システムに集約し、各府省で利用する。 その上で、オンライン調査の導入により、国民の調査協力の際の利便性を向上し、更に記入者負担軽減を図る。								
事業概要 (5行程度以 内。別添可)		「統計調査等業務の業務・システム最適化計画」に基づき開発され、平成20年度から運用が開始された「政府統計:同利用システム」の「オンライン調査システム」を各種教育統計調査で利用するために必要となる電子調査票等について開発・改修等を行う。								
実	薬施状況	○電子調査票の改修及す	び運用保守等							
			19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求			
予算の状況 (単位:百万円)		予算額(補正後)	_	46	41	89	88			
		執行額	_	45	107					
		執行率	_	97.83%	260.98%					
		総事業費(執行ベース)	_	-	_					
自己点検	握水準・状況	途の把契約等に基づき他者に執行を委託等するものではない。そのため、執行の際は、本事業の担当課のみならず、担 水準・ が属する局の筆頭課における確認や、複数の部局で確認・執行しており、支出先や使途については十分に把握で いる。 直しの 予算に応じて適切な執行が成されており、本事業の成果等の検証を行いつつ、政策推進上の諸課題への対応の								
予算監視・効率化	2. 所見:各計画に基づき、各府省共同で「政府統計共同利用システム」を整備する事は、政府全体として効率的なシステム投 及びシステム運用業務の効率化を図るため、今後においても必要である。しかしながら、今後においては関係省庁とともに費,									
補記										



	A.富士ゼロックス(株)			E.			
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)	
	システム開 発・改修等 経費	システムプログラム改修業務	94			(1)3137	
	1 页						
	= ⊥		94	÷⊥		0	
	計 94 B.東芝ソリューション(株)			計 0 F.			
	費 目	使途	金額	費 目	使 途	金額	
	電子調査票		(百万円)		2.1.1	(百万円)	
	開発改修等 経費	電子調査票改修/運用保守	10				
費目·使途							
(「資金の流れ」においてブロッ							
クごとに最大の 金額が支出さ	計		10	計		0	
れている者について記載する。	C.キャッスルコンピューター(株)			G.			
使途と費目の 双方で実情が	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)	
分かるように記載)	電子調査票 開発改修等 経費	電子調査票(指示票)の開発	1				
	 計		1	 計		0	
	D.			H.			
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)	
						(11/3) 1/	
	計		0	計		0	